

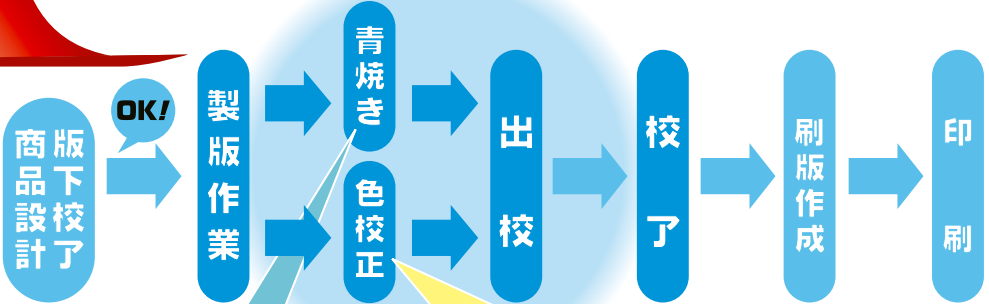
デジタル管理の魅力

フィルム出校 情報

短納期化に対応したフィルム校正!

何かと時間や手間のかかるフィルム製品の校正。新しい機械やシステムの導入によって、短納期化をはかりより印刷物に近い校正を実現しました。今回は、校正方法やそれぞれの特徴をご紹介します。

軟包材の流れ



納期短縮に効果大!

出校方法 青焼き出校

A3サイズまで

特色

営業所プリンター出力



製版フィルムレスで高品質!

カラー出校

A2ワイドサイズまで

プロセス4色(カラ-4色)+白1色

透明フィルムに出力・配送

凸版・グラビア方式いずれにも対応可能!

簡易校正機 アプルーバルの魅力



- その1 デジタル管理で色のばらつきを解消!
- その2 より印刷物に近い色校正が可能!
- その3 最大出力サイズはなんとA2ワイドサイズ!(530×676mm)

短納期
に対応!



出校に関するQ&A

Q. 今までの「クロマリン」はどくなりましたか?
A. クロマリンの機械はありません。「アプルーバル」という校正機に切り替わりました。

Q. 電送出校はどれぐらいのサイズまで出力できますか?
A. A3ノビサイズ(設置プリンターの最大出力サイズ)までです。それ以上の大きさは当社製版課で出力後、運送便でお送りいたします。

